

日本手外科学会 専門医更新認定申請書 提出書類チェックシート

様式	書類名称	要押印	チェック欄	備考
	提出書類チェックシート（本書類）	—		
2-1	専門医更新認定申請書	○		
2-2	施設一覧表	—		
2-3	診療実績証明書	○		
2-4	症例一覧表	—		
2-5	学会・教育研修会参加単位一覧表	—		
2-6	学会発表一覧表（＊）	—		
2-7	論文発表一覧表・講演一覧表（＊）	—		
	審査料の振込領収書（コピー）	—		

＊様式 2-3（診療実績証明書）、様式 2-4（症例一覧表）、様式 2-5（学会・教育研修会参加単位一覧表）で資格更新の要件を満たす場合は、様式 2-6（学会発表一覧表）、様式 2-7（論文発表一覧表・講演一覧表）の提出を必要としない

会員番号：

氏 名：

※本用紙は提出時に同封してください。

日本手外科学会 専門医更新認定申請書

様式2-1

一般社団法人日本手外科学会 理事長殿

私は、日本手外科学会認定手外科専門医制度による資格更新をしたく、必要書類ならびに審査料を添えて申請いたします。

記入日 20×× 年 10 月 1 日

入会年月日（西暦）※1	1995年4月20日	
フリガナ	テゲカ タロウ	
氏名（記名捺印）	手外科 太郎	
性別	男	
生年月日（西暦）	1970年1月1日	
勤務先	名称	日本病院
	部署・役職	整形外科 医員
	郵便番号	100-0001
	所在地	東京都千代田区1
	電話番号	03-123-1111
	FAX番号	03-123-2222
	E-mail ※2	taro.tegeka@nihon-hp.or.jp
自宅	郵便番号	102-8481
	住所	東京都千代田区麹町5-1
	電話番号	03-123-4567
医籍登録番号	999999	

<各専門医資格>

日本手外科学会	取得年月日（西暦）	2010年5月27日
	専門医番号	333333
日本整形外科学会	取得年月日（西暦）	2002年4月1日
	専門医番号	111111
日本形成外科学会	取得年月日（西暦）	2008年4月1日
	専門医番号	222222

※1. 引き続いての5年間（60ヶ月）会員であること

※2. 必須：専門医資格関連の連絡は原則としてE-mailで行いますので必ずご記入ください。

※3. 基盤学会の専門医であることが条件です。資格を保有していない場合は無しと記入。

施設一覧表

様式2-2

施設 No	在籍開始日	施設名称
	在籍終了日	
1	××××年×月×日	日本病院
	××××年×月×日	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※最近5年間に所属していた施設を記入

診療実績証明書

様式2-3

一般社団法人日本手外科学会 理事長殿

下記の者は、当施設において下記期間に診療の実績を有することを証明する。

氏名	手外科 太郎	
診療開始日(西暦)	××××年×月×日	
診療終了日(西暦)	××××年×月×日	
施設No(様式2-2のNo)	1	
施設名	日本病院	
研修施設種別	基幹	
郵便番号	100-0001	
所在地	東京都千代田区1	
電話番号	03-123-1111	
FAX番号	03-123-2222	

※期間：在籍中の場合は、記入日をご記載ください。

※最近5年間に勤務した様式2-2：施設一覧表に記載されたすべての施設の証明書が必要です。

署名日 20×× 年 10 月 15 日

施設責任者(院長)の署名。
大学病院の場合は、診療科の教授。

所属

日本病院

役職

院長

氏名(署名捺印)

日本 一郎



症例一覧表 (1/6)

様式2-4-1

症例 No	施設 No	加療年月 (西暦)	性別	年齢	診断名 (左右、部位も記載)
1	1	××××年×月	男	55	右母指屈筋腱鞘炎
2	1	××××年×月	女	65	左橈骨遠位端骨折
3	1	××××年×月	女	70	右手根管症候群
4					
5		※対象期間: 前回申請書提出締切日～2019年9月30日まで 猶予適用者は猶予期間以降～2019年9月30日まで ※左右、部位も可能な限り記載すること			
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

※直近通算5年間で150症例が必要

学会・教育研修会参加単位一覧表

様式2-5

※対象期間：2014年10月1日～2019年9月30日まで
猶予適用者は猶予期間以降～2019年9月30日

No	年月日（西暦）	学会・教育研修会名称	教育研 修単位 講演	学会参 加単位	手外科 学術集 会参加
1	××××年×月×日	第〇回日本手外科学会学術集会	5	8	○
2	××××年×月×日	第〇回日本骨折治療学会	1		
3	××××年×月×日	第〇回日本手外科学会学術集会	1	8	○
4	××××年×月×日	第〇回マイクロサージャリー学会学術集会	1	4	
5	××××年×月×日	第〇回日本手外科学会学術集会	3	8	○
6	××××年×月×日	第〇回日本整形外科学会学術集会	3	4	
7	××××年×月×日	第〇回Web春期教育研修会	6		
8	××××年×月×日	第〇回秋期教育研修会1日目	4		
9	××××年×月×日	第〇回秋期教育研修会2日目	5		
10	【単位取得例】				
11	教育研修講演単位・・・29単位 学会参加単位・・・32単位 合計・・・61単位となる。 ※学会参加単位で満たせない場合は、学会発表、論文発表を含めて25単位以上取得していればよい。 ※本学術集会の参加は2回以上(16単位)必須。				
12					
13					
14					
15					
16	専門医制度細則 第4章 第10条 (3) 以下に定める研修実績を有すること ①直近通算5年間に、本学会学術集会に2回以上参加していること ②直近通算5年間に本学会が認定する教育研修講演を受講し、50単位以上取得していること。但し、必要単位の1/2を限度に自己申告により、学会発表、論文発表、学会又は研究会参加などで単位を取得することができる。なお、取得単位換算は、第5条第5号①（V）に定める基準による。				
17					
18					
19					
20					
計			29	32	3
必要数			25 単位	16 単位	2 回

教育研修講演受講単位情報

・専門医資格を取得もしくは更新するために必要な単位数は50単位以上です。
 その内、25単位までは、学会参加、学会発表、論文発表等で取得することが可能です。
 ・教育研修講演受講単位は、事務局に書いた受講証明書をともに入力しております。
 ・受講証明書は専門医資格更新の際に必要となりますので引き続き大切に保管ください。
 ・なお、教育研修講演受講単位はリアルタイムの反映ではなく、随時反映されてまいります。
 ・参加単位は会員専用ページ「教育研修講演受講単位情報」に掲載されております。
 申請の際に参加証のコピーを提出ください（日手外単位を取得していない場合、参加権限が分かりかねますので掲載されておりません）。

2014	2015	2016	2017	2018	2019	計	次回更新年
0	18	7	10	15	3	53	2020

■ 内訳

開催日	認定番号	会の名称	単位
2019-02-08	18-113-03	第31回日本肘関節学会学術集会	1
2019-02-02	18-115-03	第33 回日本手外科研究会	1
2019-02-02	18-115-02	第33 回日本手外科研究会	1

印刷の上、同封してください。

※日本手外科：日本手外科学会学術集会参加の場合に○印を記入。

※会員専用ページから『教育研修講演受講単位情報』を印刷の上、同封してください。

※学会参加のみの場合は参加証のコピーを同封してください。

※記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。

- ・日本手外科学会学術集会：8単位
- ・日本医学会総会
- ・日本整形外科学会学術総会及び基礎学術集会
- ・日本形成外科学会学術集会及び基礎学術集会
- ・日本マイクロサージャリー学会学術集会
- ・日本肘関節学会

4単位

- ・東日本手外科研究会
- ・中部日本手外科研究会
- ・九州手外科研究会
- ・その他の手外科関連国内学会・研究会

2単位

学会発表一覧表

様式2-6

No	年月日	学会名	演題名	単位
1	××××年×月×日	第○回日本手外科学会 学術集会	舟状骨骨折の分類と治療方針	2
2				
3		主演者に限る		
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
計				2

- ・日本手外科学会学術集会
- ・日本医学会総会
- ・日本整形外科学会学術総会及び基礎学術集会
- ・日本形成外科学会学術集会及び基礎学術集会
- ・日本マイクロサージャリー学会学術集会
- ・日本肘関節学会
- ・日本末梢神経学会

2単位

手外科に関する発表

論文発表一覧表

※対象期間:2014年10月1日～2019年9月30日まで

様式2-7

No	年月日	題名	雑誌名（巻 号 頁）	単位
1	××××年×月×日	手根骨壊死に対する血行再建術		2
2	××××年×月×日	舟状骨骨折の病態	日本整形外科学会雑誌 第〇巻第〇号	2
3				
4		主著に限る	論文発表のコピーを添付。 日手会オンラインジャーナルの場合、 ホームページから検索可能。 https://www.jssh.jp/jssh_manager/mylist/M	
5				
6				
7				
8				
9		専門医制度細則 第3章 第5条（8）①（V） 3. 論文発表（主著に限る）		
10				
計				4

- ・日本手外科学会雑誌：2単位
- ・査読制度のある国内雑誌での手外科に関する論文：1単位
- ・査読制度のある外国雑誌での手外科に関する論文：2単位

講演一覧表

No	年月日	学会名	演題名	単位
1	××××年×月×日	第〇回日本手外科学術集会	末梢神経	2
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
計				2

- ・日本手外科学会の主催する教育研修会での講演：2単位
- ・日本手外科学会の認定する教育研修講演：1単位